

毎月2回(1日・15日)発行



絵本の里から名水の里へ
いよいよ劇場公開

じんじん
〜其の二〜

丹沢の麓、森が育む 人と緑と絆の物語り。

《後援》
内閣府 環境省 林野庁 全国市長会 全国町村会
神奈川県 神奈川県市長会 神奈川県町村会

《特別協力》
秦野市 秦野市観光協会 「じんじん〜其の二〜」応援団

トピックス

剣淵町と秦野市の友情の証
「じんじんの木」を記念植樹

7月2日、北海道剣淵町で開催された特別先行上映会には、多くの方が来場し、大盛況となりました。上映後は、剣淵町の町木であるヤチダモの木を、町のシンボル絵本の館に植樹。秦野産のヒノキで作ったプレートが掲げられました。



(左から)企画・主演の大地康雄さん、古谷市長、剣淵町早坂町長が記念植樹を行う

問い合わせ 観光協会 ☎ (82) 8833

※上映スケジュールやその他の上映会場については、映画じんじん・其の二公式ホームページ
(<http://www.jinjin2.jp>)にてお知らせ

会場	上映日
イオンシネマ海老名	9月2日(土)
イオンシネマ茅ヶ崎	9月15日(金)
イオンシネマ新百合ヶ丘	10月14日(土)
シネマ・ジャック&ベティ (横浜市)	10月20日(金)

県内の上映予定

北海道釧路町で撮影された映画「じんじん」シリーズ第1作目から4年。緑豊かな丹沢に抱かれたまち秦野の魅力が詰まった「じんじん」の劇場公開が始まります。

県内の映画館を皮切りに、北は北海道、南は九州まで各地で上映。「名水の里秦野」が全国に広がっていきます。

総合防災訓練にご参加を



大人も子供も楽しく参加できる防災訓練

水筒の用意など熱中症対策をして参加しましょう。

とき 9月3日(日) 午前9時(防災行政無線と緊急情報メールで、訓練の開始をお知らせ)〜正午
ところ 自治会避難場所、市内小・中学校などの広域避難場所
※今年の合同訓練会場は鶴巻小学校

避難情報の名称が変わりました

大雨や集中豪雨により河川氾濫や土砂災害が発生しやすくなります。命を守る行動をとるため、市からの避難情報に注意してください。

▼避難準備・高齢者等避難開始 避難ができるよう準備をしましょう。高齢の方、障害のある方、乳幼児のいる方、身の危険を感じるなどとは避難を開始しましょう。

▼避難勧告 避難場所へ避難しましょう。

▼避難指示(緊急) 直ちに避難しましょう。外出することによって危険が及ぶときは、自宅の安全な場所に避難しましょう。

※避難情報が発令されていなくても、身の危険を感じるときには速やかに避難しましょう。風雨が強いときや夜間などは、かえって危険な場合もあります。早めの避難を心掛けましょう。

緊急情報メールに登録を

防災訓練の発災の連絡や、防災、火災、防犯、行方不明者の捜索などの情報をお知らせします。

登録方法 hadano@city.hadano.jp

に空メールを送信し、返信されるメールに従って手続きをしてください。下のQRコードからも、空メールを送信できます。



防災行政無線を

もう一度聞きたいときは

☎(81)5101で内容を確認できます。

問い合わせ 防災課☎(82)9621

こんにちは 赤ちゃん

受付時1歳未満。住所、氏名、生年月日、電話番号を書いてください。写真は返却しません



佐藤 千尋ちゃん
(28・4・22生 尾尻)



岩川 翔真ちゃん
(28・10・18生 尾尻)



内海 榛乃ちゃん
(28・12・15生 清水町)

文化会館チケット情報

8月26日(土) 午前10時発売
(電話受け付けは午後1時〜)

0歳からのコンサート

ひよこコンサート

12月3日(日) 午前11時〜午後2時〜 小ホール 全席自由 800円 ※親子ペアは1000円、中学生以下は500円、0歳児は無料



避難訓練コンサート

歌舞優楽の響演

公演中に災害が発生した想定で、避難誘導訓練を行います。訓練終了後はコンサートをお楽しみください。

9月3日(日) 午後3時〜 小ホール 入場自由 ※公演中や訓練中の様子を撮影する場合があります

問い合わせ 文化会館☎(81)1211

ふるさと講座

災害報道とテレビ

東日本大震災で被災3県の前線デスクを務めた、テレビ朝日の災害報道担当部長を講師に迎え、災害報道や災害情報最前線などについて講演会を行います。
とき 9月2日(土) 午後1時半〜3時 ところ 本町公民館 内容 命を守る情報の受け止め方 定員 100人(申し込み先着順) 申し込み 生涯学習文化振興課へ電話またはファクス((83)4681)。メール (s-gakusyu@city.hadano.kanagawa.jp) も可



講師 久慈省平氏(テレビ朝日)

問い合わせ 生涯学習文化振興課☎(84)2792

作品募集

市民芸術の祭典 秦野市展

10月25日(水)〜11月19日(日)に文化会館で開催する市展に、作品を出品しませんか。

応募資格 市内在住・在学・在勤の方(中学生以下を除く)または市美術協会・写真連盟・書道協会に所属している方 ※市内の美術教室などの受講者も可 出品方法 作品に出品票(市役所教育庁舎2階生涯学習文化振興課、駅連絡所、公民館、市ホームページにあります)を添えて、各搬入日に文化会館へ持参 搬入日時 ◇美術の部 10月23日(月) 午前10時〜午後2時 ◇写真の部 10月30日(月) 午前10時〜午後2時 ◇書道の部 11月13日(月) 午前9時半〜11時



昨年の写真の部大賞作品

問い合わせ 生涯学習文化振興課☎(84)2792

みんなの力で盛り上げよう

第70回 秦野たばこ祭

9月23日(土)
24日(日)

花火募金のお願い

祭りのフィナーレを飾る、70回を記念した約2000発の打ち上げ花火と仕掛け花火の募金にご協力をお願いします。募金は銀行振り込みと募金箱で受け付けています。 振込先 中栄信用金庫本店 普通0577349 秦野たばこ祭実行委員会(花火募金) 募金箱の設置場所 市役所など市内公共施設、秦野郵便局、JAはだの本・支所、市内金融機関、コンビニ・スーパーなど

Instagramで情報発信中

Instagramに秦野たばこ祭公式アカウント(hadano tobaccofest)を立ち上げました。祭りの情報や市の魅力を発信します。



問い合わせ 観光課☎(82)9648

広告 住まいの価格は設計の工夫次第

「とうとう、ここまで来ましたね。」

自由設計の住まいは、企画住宅と違い、住む方の個性を反映できる分、内容に従い価格が大きく変動します。
小田原で完成したW様のお宅は、第1回目のご提案では大きく予算オーバー。それからはW様のご要望の背景を探りながら、本当に満足できる条件をしっかりと抑えた上で、設計の様々な手法を駆使して原価を下げることに成功。最終提案を見たW様は、ほっとした様子で、おっしゃってくれました。(アイ.創建 家づくり日記より)

子育て世代応援プロジェクト。
お子様の健やかな成長に、アイ.創建のSolana。誕生。

30坪 1,650万円(税込)の天然素材の家
アイ.創建の家づくり

TEL : 0463-75-3633 E-mail : info@i-soken.jp



(株)アイ.創建
www.i-soken.jp/
秦野市戸川448-2

広告

まずは富士見斎場へ

お電話でも

ご自宅相談でも

ご来館相談でも

事前相談は富士見で
※無料

なんでも相談できる

葬儀のことなら

自宅葬まで

一般的なお葬式や

火葬場が隣で

家族葬が出来て

一人からの

国家公務員共済組合
中地区教職員組合
市内各企業及び労働組合指定店
ブルーカード 契約店

24時間受付

セレモニーホール

富士見斎場

会員 受付中 ふじみ倶楽部
葬儀費等割引特典あり

0120-002-868

TEL0463-84-0222
FAX0463-84-0300





高齢者の方も、これから高齢者になる方も！

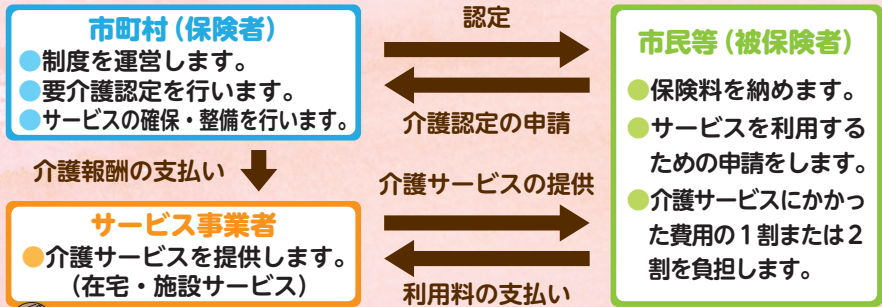
介護保険のあらし

介護保険では65歳以上の方を『第1号被保険者』、40歳～64歳までの方を『第2号被保険者』といい、保険料の納め方や要介護（要支援）認定を申請する条件などが異なります。保険料を秦野市に直接納めるのは、65歳に到達した月または転入日を含む月の分からです。



介護保険ってどんな制度？

超高齢社会を迎え、介護の必要性は高まる一方です。こうした中、介護を必要とする高齢者やその家族を社会全体で支えることを目的に、介護保険制度が創設されました。



介護サービスを利用するまで

要介護認定の申請からサービスを利用するまでの手続き

①要介護（要支援）認定申請

市の窓口で本人または家族が申請しますが、地域高齢者支援センター、指定居宅介護支援事業者や介護保険施設などに頼むこともできます。

- 申請に必要な書類**
- 申請書（市の窓口にあります）
 - 65歳以上の方は介護保険被保険者証、40歳～64歳（特定疾病により介護が必要）の方は健康保険被保険者証

～認知症の始まりに家族の気付きも大切です～

認知症は早期発見早期治療！

認知症になると、記憶障害やさまざまな状況に対して、生活のしづらさが少しずつ現れてきます。認知症は、早めに治療を開始するほど症状の進行を遅らせたり、改善につながる可能性がある病気です。

最近こんなことはありませんでしたか？

ひとつでも自分や家族に思い当たることがあった場合、相談を。

☐ 同じことを短時間のうちに何度も言ったり、聞いたりするようになった。	☐ 趣味や好きなテレビ番組が楽しめなくなった。
☐ 置き忘れやしまい忘れで、いつも探し物をしている。	☐ 慣れているところで、道に迷ったことがある。
☐ 料理の味が変わったり、準備に時間がかかるようになった。	☐ 歩幅が狭くなり歩きにくくなった（転びやすくなった）。
☐ 薬の飲み忘れや、飲んだかどうかわからなくなることがある。	☐ 最近性格が変わったように感じる（周囲の人から言われる）。
☐ いらいらして怒りっぽくなった。	※秦野市認知症総合支援事業研究会作成（H28）

ご心配がある場合は、かかりつけ医、認知症専門医（下部）、各地域高齢者支援センター（裏面下部）または、高齢介護課へご相談ください。

認知症専門医（認知症の診断が可能な秦野市の医療機関）		
医療機関名	住 所	電 話
八木病院	本町1-3-1	☎(81)1666
さいとうクリニック	大秦町1-8トミービル3F	☎(84)5222
秦野駅南口診療所	尾尻940-5	☎(84)3737
駅前神経内科	尾尻931-7けやきビル4F	☎(85)0900
秦野赤十字病院	立野台1-1	☎(81)3721
南が丘クリニック	南が丘1-9	☎(82)7606
秦野病院	三屋131	☎(75)0032
竹内外科・脳外科	鶴巻南4-23-14	☎(77)2617
丸山クリニック	鶴巻南4-5-22	☎(77)8788
秦野厚生病院	南矢名2-12-1	☎(77)1108
丹沢病院	堀山下557	(もの忘れなんでも相談ダイヤル) ☎(87)3205 (病院代表)☎(88)2455
高岡外科・脳外科	渋沢2-3-18	☎(88)6868
みくるべ病院	三廻部948	☎(88)0266

②要介護認定

要介護度（要介護状態区分）を決めるために「認定調査」と「主治医意見書」に基づき保健・医療・福祉の学識経験者で構成された介護認定審査会で、審査判定を行います。

③サービスの利用

快適に自立した生活を送れるようサービスの種類や回数などの組み合わせを考えて作成したケアプランに基づいて介護（予防）サービスを利用します。



介護保険の保険料

介護保険料は、介護保険を運営していくための大切な財源です。40歳～64歳までの方は、加入している健康保険組合等を通じて保険料を納めています。65歳以上の方は原則として、年6回ある年金の定期支払いの際、その受給額から保険料があらかじめ差し引かれます。



※65歳になった月（誕生日の前日を含む月）から、市への直接納入になります。（65歳到達後、すぐに年金天引きに切り換わらないため、初めは納付書または口座振替で納入いただきます。）

保険料を納めないでいると、金額や滞納期間に応じて利用者負担に変更があったり、サービスが受けられなくなることがあります。

いま元気だからといっても、いつ介護サービスを利用することになるかわかりません。その「いざ」というときのためや、健全な制度運営のために、保険料は必ず納めていただくことが必要です。いつか介護が必要になったときに安心して介護サービスを利用するためにも、保険料の納付にご理解をお願いします。



急増する高齢者による交通事故を防ぐために

近年、高齢者による交通事故が急増しています。加齢に伴って、記憶力や判断力などが低下し、運転に影響を及ぼすおそれがあります。自分や他人の命を守るためにも、運転をやめるという決断をすることも大切です。

運転機能チェックリスト

3つ以上の項目にチェックが入る人は要注意 受診の検討を。

☐ 車のキーや免許証などを探し回ることが増えた	☐ 急発進や急ブレーキ、急ハンドルなど、運転が荒くなった（と言われるようになった）
☐ 曲がる際にウィンカーを出し忘れることが増えた	☐ 車の汚れが気にならず、あまり洗車をしなくなった
☐ 何度も行っている場所への道順がすぐに思い出せないことが増えた	☐ 洗車道具などをきれいに整理しなくなった
☐ 車庫入れで壁やフェンスに車体をこすることが増えた	☐ 同乗者と会話しながらの運転がしづらくなった
☐ 駐車場所のラインや、枠内に合わせて車を止めることが難しくなった	
☐ 好きだったドライブに行く回数が減った	

※「認知症の新基礎知識」鳥取大学医学部浦上克哉教授著（JAFメディアワークス）から引用



認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて

あなたも認知症サポーターになりませんか？

「認知症サポーター」とは、特別なことをするのではなく、認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して全国に880万人、秦野市では6122人の認知症サポーターが誕生しています。（平成29年3月末現在）

市主催 養成講座
日程 11月7日(火) 午後2時～3時半
平成30年1月26日(金) 午前10時～11時半
場所 保健福祉センター

出前講座 受付中！
地域や職域団体等（概ね10人以上）に認知症サポーター養成講座を“出前”します。お気軽にお申し込みください。

東海大学の学生さんも認知症サポーター養成講座を開講します

オレンジカフェのご案内

オレンジカフェは、認知症の人やそのご家族、また認知症に不安のある人など地域の方が気軽に集える居場所です。お茶を飲みながら、皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしませんか。開催場所、日時はお問い合わせください。

地域みんなで参加する 元気な高齢者のための いきがいくつくりと自立した生活の応援

高齢化が進む中、介護保険のサービスの充実はもちろん、**高齢者の健康寿命を延ばすこと**が重要視されています。高齢者が地域社会の中で役割をもっていきいきと生活し、元気でいる時期を少しでも伸ばしていくことにつながる、地域で行われている活動についてご紹介します。

介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）

この事業は、要支援認定を受けた方、基本チェックリストにより事業対象者と認定された方を対象とした介護予防事業です。一人ひとりの状態に合わせたサービスを利用することができます。

訪問型サービス…買い物、掃除、調理の生活援助など
通所型サービス…定期的な通いの場で、運動機能向上のための体操やレクリエーション



地域住民やボランティアが主体となり、ゴミ出しなどの生活援助、レクリエーションや運動を行う集いの場の活動も行っています。この紙面では地域住民主体活動の担い手向けの研修を併せてご紹介します。

空いている時間を活用して、高齢者に生活支援をしませんか？ 秦野市認定ヘルパー

ヘルパーの資格を持っていなくても、市の研修を受けることで掃除、洗濯、買い物、調理など生活に支援が必要な方（要支援認定者など）に生活支援をすることができます。

現在認定ヘルパーとして市内の訪問介護事業所で男女問わず多くの方が活躍しています。ご自身の空いている時間を活用して、得意分野で力を発揮しませんか？



認定ヘルパーは市内で男女問わず活躍されています

募集！ 認定ヘルパー研修

内容 高齢者に関する基礎知識や生活支援の技術など
日時 10月23日(月)、25日(水)
平成30年1月10日(水)、17日(水)
※いずれも午後1時～5時 全2日間
会場 保健福祉センター第4会議室 **定員** 40人



豊かな経験・能力を活かした生涯現役社会を目指して 公益社団法人 秦野市シルバー人材センター

1 シルバー人材センターとは？

「生涯現役社会」を実現するため健康で働く意欲のある高齢者の豊かな経験・能力を活かし地域社会づくりへの貢献を行っております。

高齢者の身の回りの困ったことを、お手伝いする簡単な仕事から、仕事に必要な知識・技術を習得する講習会に参加し、新しい仕事にチャレンジすることもできます。



2 どんな仕事をするの？

家事援助 洗濯・料理・掃除・買物手伝いなど
技能 大工・植木・障子張り・襖張りなど
その他 事務・管理・蜂の巣の駆除・エコたわしの販売・刃物とぎなど



問い合わせ 市シルバー人材センター ☎(84)3311

各地域の相談窓口 地域高齢者支援センター

地域高齢者支援センターは、高齢者の方が住み慣れた地域で自分らしい生活を送るため、福祉や健康、介護に関する専門の職員が相談をお受けする総合的な相談窓口です。電話でお気軽にご相談ください。

※担当する地域高齢者支援センターは、お住まいの地域によって異なります。

本町地域高齢者支援センター	☎(75)8907
南地域高齢者支援センター	☎(84)2250
東・北地域高齢者支援センター	☎(81)0990
大根地域高齢者支援センター	☎(76)5208
西地域高齢者支援センター	☎(88)5102
渋沢地域高齢者支援センター	☎(79)6532
鶴巻地域高齢者支援センター	☎(79)9040

高齢者へ向けての移動支援 地域支え合い型 認定ドライバー

移動が困難な高齢者を手助けする移送ドライバーとして、地域支え合い活動にご協力いただける人材の育成を目指し、養成研修を実施します。安全に活動を行っていただくための知識・技術を学び、福祉有償運送業者で働ける認定を得ることができます。

募集！ 認定ドライバー研修

日時 8月28日(月)、29日(火)、8月30日(水)
※いずれも午前10時～午後4時 全3日間
会場 保健福祉センター第4会議室 **定員** 40人



友達との会話を 楽しもう！ いきがい型デイサービス

住民ボランティアが運営するデイサービスで週に1回、さまざまなレクリエーションや、軽い体操、お友達との雑談をしたり、皆で昼食をとったりして1日を楽しく過ごします。

外出、交流の機会を作りましょう。(利用には登録が必要です。)

保健福祉センター			
実施日時	月・水 午前10時～午後3時	費用	1回500円(昼食代)
対 象 者	市内に居住する65歳以上の方で、要支援・要介護認定を受けていない人		
申し込み	高齢介護課(紙面下部)		
広畑ふれあいプラザ			
実施日時	月・水・木・金 午前10時～午後3時	費用	1回300円(昼食代)
対 象 者	市内に居住する65歳以上の方で、要介護認定を受けていない人		
申し込み	お住まいの地域の高齢者支援センターへ(紙面下部)		

募集！ いきがい型デイサービス運営ボランティア

高齢者のいきがいくつくりと自立支援をサポートしませんか？

高齢者のレクリエーションや趣味活動のお手伝い、話し相手、昼食の調理など、高齢者のみなさんが楽しく充実した時間を過ごすお手伝いに是非ご参加ください。曜日毎の班編成です。



広畑ふれあいプラザの様子
利用者さんとボランティアさんが一緒にラジオ体操をおこなっています。

地域介護予防活動支援補助金

通いの場など介護予防に役立つ活動を行う住民ボランティア団体を支援します！

高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を続けることができるようにするために、自身の居場所となり社会参加やいきがいとなるような介護予防活動を支援します。

高齢者が「通いたい！」と思える場所を創りませんか？

高齢者が集いの場に足を運ぶだけでも、介護予防につながります。足を運んで、地域の人との対話を楽しむことによって、高齢者がもっといきがいを見出して元気な生活を送ることを応援しましょう。



ほっとワークつるまきの活動の様子

いざという時に備えて

65歳以上のみの世帯はひとり暮らし・高齢者世帯の登録を！

事前に世帯の状況や、緊急連絡先などを登録することにより、安心して地域で暮らせるように高齢者を支援します。

民生委員や地域高齢者支援センターによる地域での見守り

消防との情報共有

給食サービス

緊急通報装置貸与(ひとり暮らしで特定疾患のある方)

